

# 翻訳ページ作成のすすめ！！

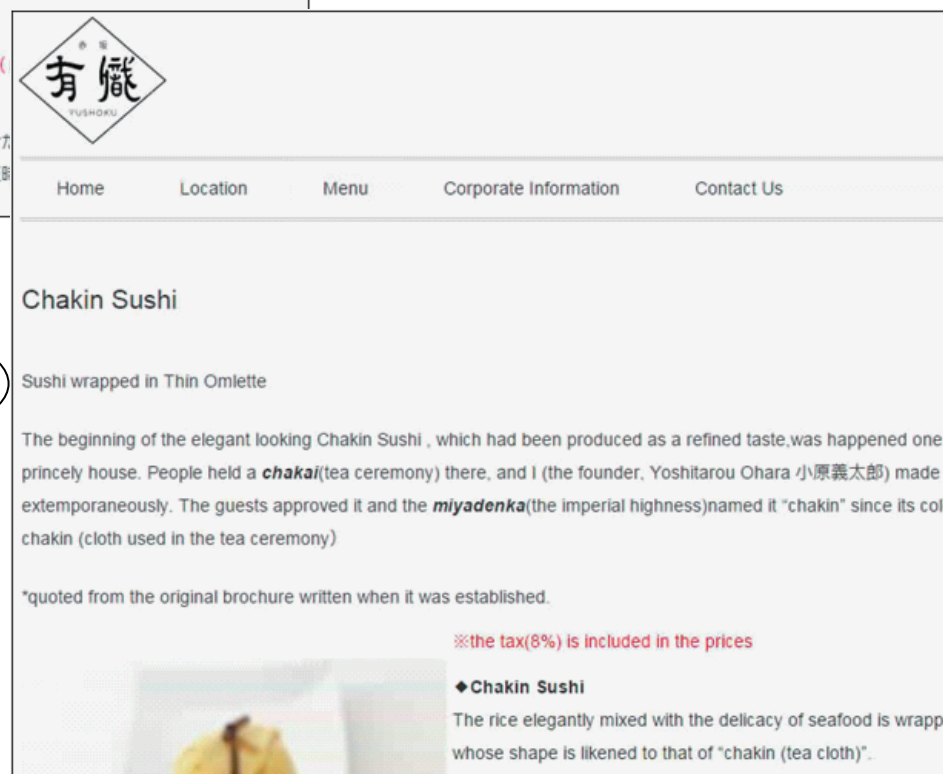
2020年の東京オリンピックに向けて、観光業界など英語サイトの需要が高まっています。  
また、観光業に限らず、日本の文化や生活スタイル、様々な製品や技術は外国人に注目されています。

英語圏のネット人口と日本語圏のネット人口では単純に5倍以上の規模の差があり、  
英語ページがあれば、アクセス数も桁違いに上がり、ビジネスチャンスも広がっていきます。

全てのページを完璧に翻訳する必要はありません。  
まずは会社紹介や商品紹介の1ページだけでも作ってみる事からスタートしてみませんか？



翻訳に関しては、ユーザー様直接か  
弊社が外部に依頼するかを選択になります。  
翻訳文章の最終確認は、  
ユーザー様にお願いしております。  
ページ数や業種により翻訳料は上下しますので、  
詳しくはお問い合わせください。



通常、日・英のページは、サブドメインを使って切り替えます。

日本語ページ: <http://www.sample.com>

英語ページ: <http://english.sample.com>

上記例なら、wwwやenglishの部分をサブドメインと呼びます。

弊社のサーバーや、サブドメイン作成可能なサーバーをご利用中であれば、サブドメイン取得費用は無料です。

一部のページだけを英語化する場合は、サブドメイン方式を取らず、ご希望ページのみ翻訳いたします。  
メニューリンク等、全体のデザイン修正もご相談ください。